

令和4年第8回東海市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時  
令和4年8月26日  
開会 午後1時30分  
閉会 午後2時10分
- 2 開催場所  
603会議室
- 3 出席者  
教育長 加藤千博  
委員 石川真理子  
委員 木原鈴江  
委員 久野友士  
委員 木村敏幸  
委員 村上直人
- 4 欠席委員  
なし
- 5 委員以外の出席者  
なし
- 6 説明のため出席した者  
教育部長 濱田真理子  
教育委員会次長兼スポーツ課長 鈴木俊毅  
芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也  
学校教育課長 河村朋大  
学校教育課統括主幹 加古尚毅  
学校教育課指導主事 大石慎也  
学校教育課指導主事 井村明子  
教員研修センター所長 岡崎大輔  
給食センター所長 牧野達弘  
社会教育課長 永井伸明  
社会教育課統括主幹 正城彰一  
文化センター館長 栗原知里  
中央図書館長 内山香織  
芸術劇場管理課長 中島達也  
文化芸術課長 阿部吉晋
- 7 会議書記  
学校教育課統括主任 岩間貴司  
学校教育課主任 岡田直美
- 8 議事日程  
別紙日程のとおり
- 9 傍聴人  
なし

## 10 協議概要

教育長（加藤 千博）

ただいまから、令和4年第8回東海市教育委員会定例会を開会いたします。  
本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。  
これより会議に入ります。

---

教育長（加藤 千博）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。  
令和4年第7回定例会の議事録についてお諮りいたします。  
本案については、承認することに御異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

---

教育長（加藤 千博）

日程第2、「報告」を議題といたします。

教育長（加藤 千博）

報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

---

教育長（加藤 千博）

日程第3、議案第18号、「令和4年度教育費補正予算の議会提出について」を議題といたします。教育部長から提案理由の説明を求めます。

教育部長（瀨田 真理子）

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

教育長(加藤 千博)

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

教育長(加藤 千博)

日程第4、議案第19号、「令和3年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書の議会提出について」を議題といたします。学校教育課長から提案理由の説明を求めます。

学校教育課長(河村 朋大)

(資料に基づき説明した)

教育長(加藤 千博)

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長(加藤 千博)

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

教育長(加藤 千博)

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

教育長(加藤 千博)

日程第5、「その他の報告事項」を議題とします。

(1)から(5)について、担当課長等から順に報告を求めます。

学校教育課指導主事、給食センター所長、社会教育課長、教育委員会次長兼スポーツ課長

(資料に基づき説明した)

教育長(加藤 千博)

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

2番委員(木原 鈴江)

子どもの自立と未来を語る会の結果について、ほっと東海に行っており今年度4月より全日制の専修学校へ進学した子どもの話ですが、先輩方から聞いていた話を参考に全日制に進路を決めたが、実際に通ってみると非常に厳しく、最終的には通信制へ転校することとなったそうです。良い面ばかりではなく、それ以外の面についても話していただくと実際通った時と聞いていた時の話との温度差が少なくなるのではないかと。

学校教育課指導主事（井村 明子）

自分の描いていた学校生活と現実とのギャップで苦しんで、高校に入学してから悩む子どももいますので、今回のパネリストの高校生や大学生には、進学後に悩んだことや入学後に進路変更をした話等もしていただきましたが、今回の御意見を参考に次年度へ繋いでいきたいと思えます。

1 番委員(石川 真理子)

子どもの自立と未来を語る会について、市外にも案内を出しているのか。

学校教育課指導主事（井村 明子）

このような会がない市町村については、各教育委員会を通じて市外の小中学校へ案内を出しており、常滑市、大府市、阿久比町、知多市などから申込みがありました。

2 番委員(木原 鈴江)

ものづくり道場について、プログラミング体験を見学している時に体験中の子どもの保護者の乳幼児連れが多く、乳幼児が泣いたときには保護者は部屋を退出していたため、体験中の子どもの傍にすることができるよう赤ちゃんスペースを作ると良いのではないかと。

社会教育課長（永井 伸明）

全体のイベントの中で対応ができないか等今後、検討していきます。

3 番委員(久野 友士)

夏休み親子料理教室の結果について、応募が多い中、今後参加人数を増やしたり、開催日数を増やしたりは考えているか。

給食センター所長（牧野 達弘）

会場の調理室の大きさの関係で参加人数を増やすことは難しいかもしれないが、栄養士のスケジュールを調整しながら、開催日数を増やすことは検討していきたいと思えます。

5 番委員(村上 直人)

ものづくり道場の結果について、参加者数は延べ人数で記載されているが、当日申込みの参加者数はどのようなか。

社会教育課長（永井 伸明）

事前予約をしていた子供が複数回参加こともあり、事前予約人数と分けてカウントはしておらず、延べ人数のため当日申込みの参加者数の把握はしておりません。

1 番委員(石川 真理子)

ものづくり道場について、メディアスエフエムラジオパーソナリティ体験で細井平洲先生の逸話を原稿にし放送されていると聞きましたが、今後もこのような形などを取り入れて広めていくのか。

社会教育課長(永井 伸明)

メディアスエフエムラジオパーソナリティ体験はものづくり道場だけでなく、色々なところでイベントを行っているため、今後も知多メディアスさんと連携し、発展していけるよう検討していきたいと考えております。

教育長(加藤 千博)

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

---

教育長(加藤 千博)

続いて(6)から(9)について、担当課長等から順に説明を求めます。

教育委員会次長兼スポーツ課長、中央図書館長、学校教育課統括主幹、社会教育課長  
(資料に基づき説明した)

教育長(加藤 千博)

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

1 番委員(石川 真理子)

子ども司書体験講座の結果について、どのように募集をしたのか。

中央図書館長(内山 香織)

学校の図書館にチラシを配置したり、広報、ホームページで募集したりしております。また、本が好きな子ども達が兄弟、姉妹、友達同士で誘い合って応募してくれています。

5 番委員(村上 直人)

9月1日から2学期が始まるが、子ども達の新型コロナウイルス感染症の感染状況はどのようなか。

学校教育課長(河村 朋大)

夏休み期間も報告をいただいております。現時点では感染者は多いです。今後も状況をみながら、必要に応じて学級閉鎖等を考えながら進めていきたいと考えております。

教育長(加藤 千博)

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

---

教育長（加藤 千博）

(10)その他について、何かありますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって終わります。

以上で「報告事項」を終わります。

---

教育長（加藤 千博）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

これをもって、令和4年第8回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。